

ryonetsu

分煙環境におけるプロモーションのご紹介

2009年3月
菱熱工業株式会社

分煙・禁煙化の動き

「受動喫煙による健康被害」及びその対策への世論の高まりと法整備・業界対応

2003.5.1 健康増進法施行(公共施設等多数の人が利用する施設の管理者に受動喫煙防止義務)

2004.3 駅における分煙(喫煙所設置)及び通勤時間帯禁煙の実施(首都圏のJR)

2007～ タクシーの全面禁煙の動きが広がる

2009.4(予) 駅における全面禁煙実施(首都圏のJR)

2010.4(予) 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例(仮称)施行



上記条例では、禁煙もしくは分煙の徹底が定められ、分煙を選択した施設管理者(企業)は

- ・喫煙区域と非喫煙区域とを仕切り等で分離する
- ・喫煙区域にたばこの煙が拡散する前に吸引して屋外に排出するための屋外排気設備(換気扇等)を設ける
- ・非喫煙区域から喫煙区域に向かう空気の流れ(0.2m/s以上)が生じるようにする

というルールに則った対応を実施します。

ES プロモーション空間の創出

受動喫煙を防ぐとともに、喫煙者にも配慮した環境構築が必要に。

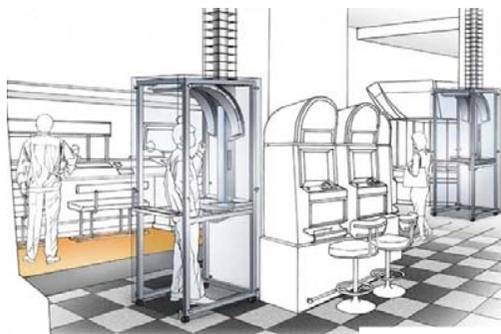
ESが解決！

ES 小スペース型喫煙システム(増結対応可能)

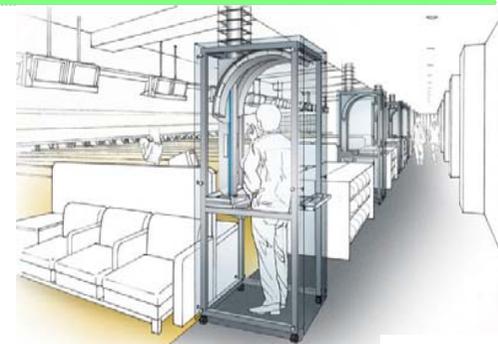
「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例(仮称)」や諸官庁の法規に対応
寸法:W905mm×D905mm×H2300mm(定員:1名)

喫煙室はフロアのデッドスペースに複数人数対応で設置している場合が多く、喫煙時はメインエリアから離れてしまいます。ESはコンパクトで一人用なので、エリア毎に分散配置が可能。喫煙されるお客様のメインエリアからの移動距離時間を短縮することが可能になります。

シースルな外観により、喫煙者の圧迫感、隔絶感をなくします。またメインエリアとの連動感を出すことが可能です。



<ゲームセンターでの導入イメージ>



<ボウリング場での導入イメージ>

シースル面を印刷ラッピング、デジタルサイネージ化することで
ESにサイン機能を持たせることが可能に。
デットスペースが新たな空間演出を生み出します。

ES外面をスクリーンとして活用。
プロジェクターからコンテンツを
投影します。



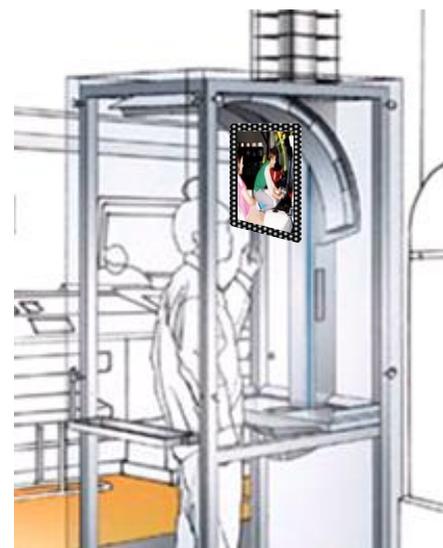
•Enjoy Smokingの外側
(対象:施設利用者)

ES外面をデジタルプリンターを
活用してラッピング。外面をフルに
広告スペースとして活用します。



•Enjoy Smokingの外側
(対象:施設利用者)

ES内部に液晶ディスプレイを設置。
喫煙者に対して自社広告他社広告等
を投影します。



•Enjoy Smokingの内側
(対象:喫煙利用者)

ホテル向け提案イメージ

- ・ホテル自身の広告(限定プランの紹介・お土産の紹介など)
- ・観光協会、旅行会社などが実施するキャンペーンやイベントの告知
- ・タクシーやレンタカーなど移動手段の広告



コーヒーショップ(飲食店)向け提案イメージ

- ・自社広告(新商品や主力商品、コーヒー豆やカップなどの物販の訴求)
- ・「コーヒーと健康」「コーヒーとエコ」などCSRに繋がるコンテンツの表示
- ・メイン客層をターゲットとした広告の実施



+



ディーラー向け提案イメージ

- ・自動車本体の広告(展示車以外のビジュアル・価格の訴求)
- ・付属商品(オプション)の広告(カーナビ、チャイルドシート、キャリアなど)
- ・ドライブによる旅行(観光スポット・観光施設・宿泊施設など)の広告



+



ボウリング場・ゲームセンター向け提案イメージ

- 施設内の紹介(顧客単価増)
- キャンペーンやイベントの予告(再来店促進)

